

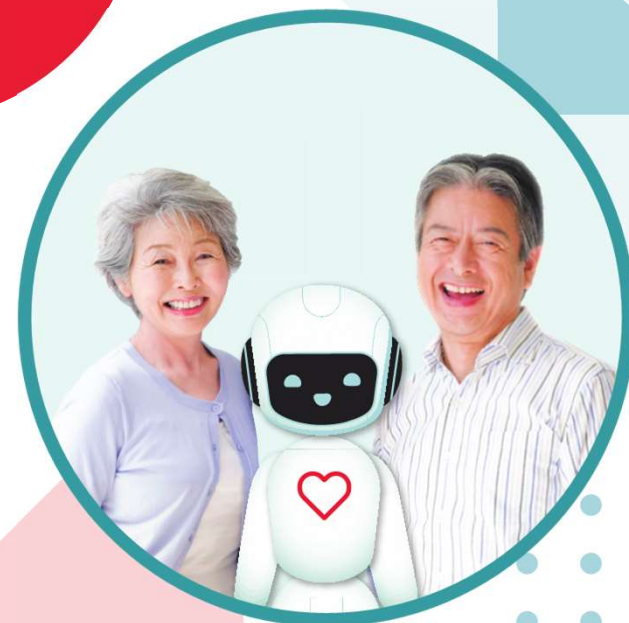
エンパワーリング エイジテック :

「ユーザー重視のエイジテック」

ユーザーセントリックデザインのご紹介

DOMINIC CARTER

ドミニク・カーター



Living Best™
AGEING WITH TECHNOLOGY

 **cartergroup**
Japan Market Resource Network



カーターグループは消費者の声を届けます

個人や社会、ビジネスに影響力をポジティブな
変化をもたらします



私たちのミッションは、
**ユーザーセンターのリ
サーチ会社として、消費
者の生きた声に耳を傾け、
ものづくりやサービスの
創造に役立て、ビジネス
を成功に導くことです。**



一番必要な高齢者の声が届きにくい現状

日本は、高い技術力とともに
高齢化社会をリードしている



テクノロジーをポジティブに生活に完全に受け入れるレベルに達するには、ユーザーの力が不可欠

サトウさんの場合

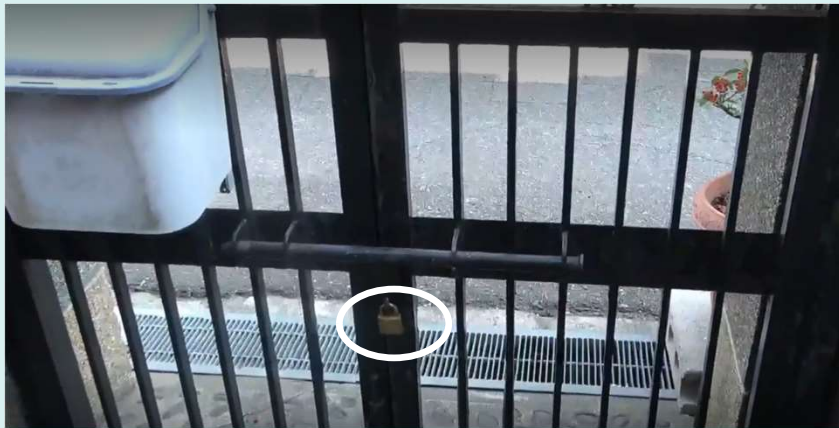


歩行補助のため自宅に手すりを設置



介助の様子

認知症による不要な外出を防ぐため玄関に追加の施錠をする(写真下)
鍵は隠している(写真右)

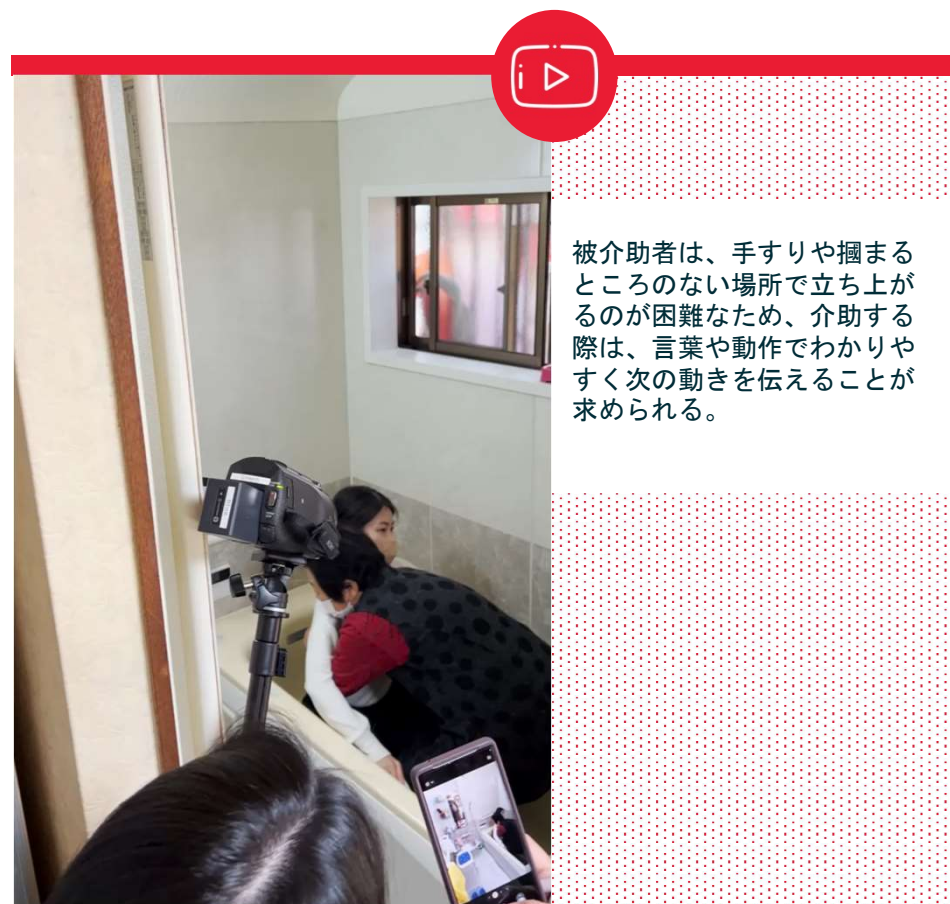


介護に伴う身体的課題を理解するための実地デモンストレーション



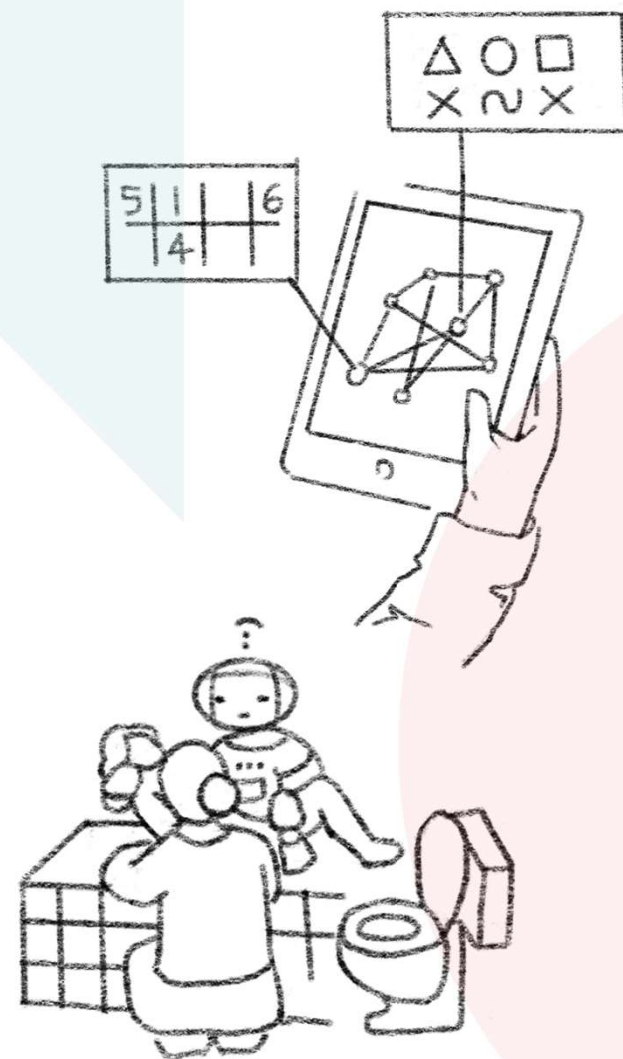
介助者が「1, 2, 3」と合図し被介助者が立ち上がるなど、介助側から次の動きを伝えることで、お互いに動きを合わせることができる。被介助者は、想定外の動きを補助される恐れもなくなる。

介護に伴う身体的課題を理解するための実地デモンストレーション



高齢化によって生まれるニーズは深刻になりえる

みんな技術革新を必要としている



「年齢を重ねても 新しい技術を取り入れることに前向きだ」

日本人
60歳～89歳



支持する
12%



検討中
40%



関心がない/支持しない
48%

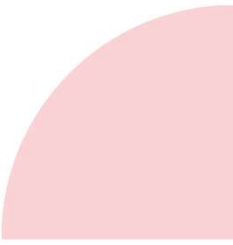
出典: 日本インターネット対応調査
全国、回答者 (65歳～89歳の男女) n=490

2022年3月実施の弊社自主調査：日本人生活者意識調査

“Q2.15 私は年を重ねても、ロボティクスや新しいデジタルサービスなどの先進技術を積極的に活用することに非常に前向きだ。”



Hey Siri,



人間的なナラティブを

目指して

Living Best™
AGEING WITH TECHNOLOGY

高齢者のニーズを検証する

彼らのアイデアに耳を傾け、カタチにしていく

コンセプトや試作品を作り、
ニーズに合ったソリューションを創造していく

エイジテックデザインにおけるベストプラクティス：

アイデアからインパクトへ

1



共感から始める:

いいアイデアが浮かんだ？
まずは深く掘り下げよう！



エイジテックデザインにおけるベストプラクティス：

アイデアからインパクトへ



2



高齢者の世界に踏み込む：

彼らのストーリーやライフスタイル、
ニーズを理解する

質の高い時間を過ごす：ユーザーの日
常生活を観察する



エイジテックデザインにおけるベストプラクティス：

アイデアからインパクトへ



3



創造よりコンセプト

試作品を作る前にアイデアを見直す

早い段階から、そして常にフィードバックを探す



エイジテックデザインにおけるベストプラクティス：
アイデアからインパクトへ



4



創造、改善、完成

試作品を作成

テストを繰り返す



リビング・ベスト **コミュニティ**

Living Best™

AGEING WITH TECHNOLOGY

サービス提供者とユーザーが共創する

リビング・ベスト ユーザーコミュニティ:
エイジレス社会の実現に向け、シニアユーザーでつくるコミュニティ

ユーザーコミュニティは、新たな
コンセプトや創造を評価しアイデア
をくれる重要なリソース

コミュニティでの活動:



調査に参加することで、
コンセプト、製品やUX
の開発に携わる

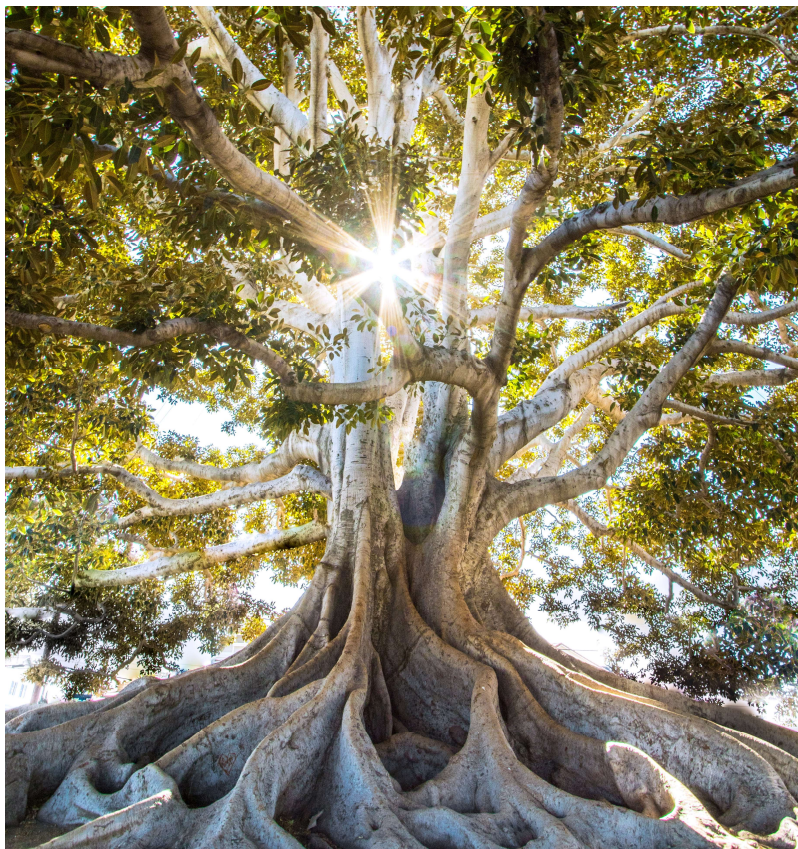
コンセプトを
磨き上げる



コミュニティが開発支援した
新商品の販売チャネル/口
コミ発信元となる



共感



CAMERA DELLA FELICITA

カメラ デラ フェリシタ



現在の活動

エイジテック市場に参入する企業**22**社のコンセプトを検証中



リビング・ベスト: “Age-Tech is Now!” 今こそ、エイジテック！

最新イベント情報

日程:

2023年10月11日(水)

16:00 - 21:00 (仮)



イベントテーマ:
マーケットアップデート&ピッチ・ンテスト

対象参加者:
ビジネス、投資家、研究者、政府
関係機関の方、等

MC:
デビー・ハワード

100~150名をお招きいたします。

プログラム (仮):

1. **ドミニク・カーター** "ユーザーエクスペリエンス & エイジテック" (20分)
2. **パネルディスカッション** "エイジテックのグローバルエコシステム" (40分)
3. **キャロル・チャン** "米国、ヨーロッパのエイジテックの導入事例" (40分)
4. **スタートアップ・ピッチ・コンテスト** (60分)
5. **ネットワーキング** (60分) - この間に審査員が選考を行います
6. **ピッチコンテスト 結果発表&閉会**

Living Best: “Age-Tech is Now!” 今こそ、エイジテック！

ゲストスピーカー：
キャロル・チャン

シニアハウジングの設計を支援する**イボルビング・ホーム**のCEO。
エイジテックエキスパート。作業療法士。

巧みなデザインとテクノロジーを使い、安全かつ自立して自宅で過ごすことができるよう、先を見据えた計画を立て、エイジング・イン・プレイス*に関する専門知識を提供する。

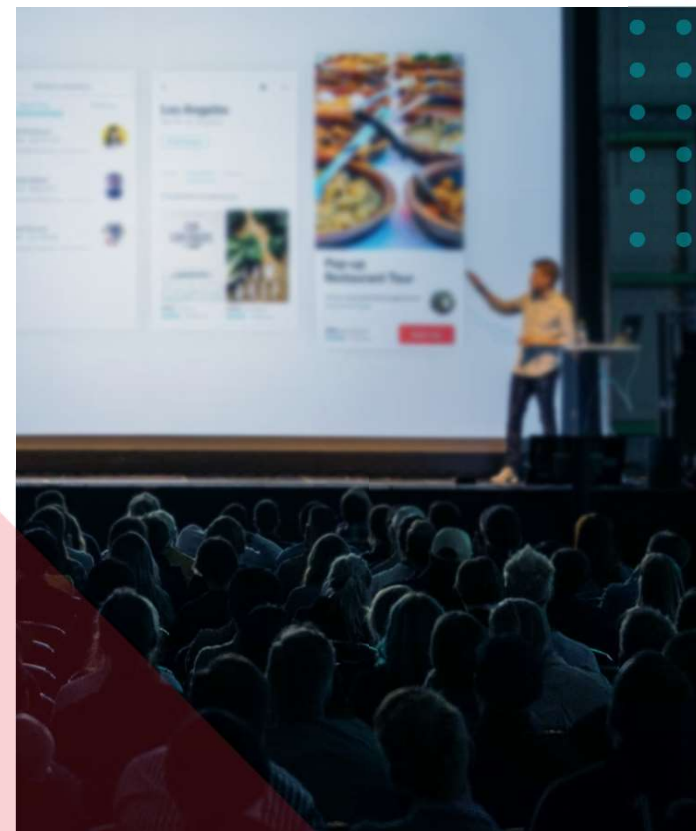
*エイジング・イン・プレイス (Aging in Place) は、歳をとって身体的に衰えても、住みなれた住宅や地域で、QOL (生活の質) を維持・改善しながら暮らし続けることを意味する。



Living Best: “Age-Tech is Now!” 今こそ、エイジテック！

スタートアップ・ピッチ・コンテスト

2023年5月より公募し、22社のスタートアップを厳選。8月には各社の製品・サービスのコンセプト調査を実施し、その結果をもとにファイナリストを選出。最終選考はイベント内ピッチコンテストにて行う。1位から3位に入賞したスタートアップ企業には、それぞれ日本市場参入から販売網の獲得までサポート等の賞品が与えられる。



Living Best: “Age-Tech is Now!” will be followed by:



Expo and Convention Independent Ageing 2023

Independent Ageing Expoのご紹介

Living Best Communityは、10月13日～15日に
名古屋のAichi Sky Expo Conference Centerに
集まります。





living-best.tech

Thank you!

ありがとうございました!

Living Best™
AGEING WITH TECHNOLOGY

 **cartergroup**
Japan Market Resource Network